

令和4年度

授業計画（シラバス）

実務経験者担当課目

静岡県美容専門学校

令和4年度シラバス

静岡県美容専門学校美容科

課目名	美容実習			単位数	17	授業形態	実習
教員名	蒔田 英司	長尾 紀子	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教員名	甲賀 雅美	岡谷 裕美	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教員名	大石 朋子	黒木 ゆきの	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教員名	中村 恵利香	堀 友加里	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教員名	青木 紀子	松下 拓磨	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教科書	美容技術理論1・実習1の教科書						
補助教材	プリント、プロジェクターなど						
指導目標	1年生はカット・ワインディング・ウェーブなどの国家試験課題の基本を学ばせることや国家試験に準ずる衛生的なことの基本が大切になる。技術を行うにあたり怪我などの無い様にかつ、道具の扱い方・各部名称・それぞれの使用方法を学び円滑に試験課題をこなすことができるように、1年の授業での技術習得が重要になる。						
指導学年	1年	単位数	17	指導時数	510		
成績評価	中間・期末テスト(実技・筆記)の得点及び履修態度などを総合して評価する						
回数	指導項目(節)	指導内容			教科書、補助教材のページなど		
	ワインディング						
1～50	基本的な道具の扱い方と基本動作	用具の取り扱い。線の引き方からブロッキングまで。上巻き、下巻きの動作の練習			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
50～120	国家試験課題の巻き方へ	全体の配置確認。巻き方の確認。20分で全体を巻くタイムを追った訓練			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
	カット						
121～150	基本的な道具の扱い方と基本動作	コーム・シザーズの扱い方。ブロッキングの手順。シザーズの動かし方。など			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
151～220	国家試験課題の切り方	ワンレングス、グラデーションから国家試験のレイヤーカット20分まで。			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
	ウェーブ						
221～250	用具の扱い方及び基本動作	ローションの作り方、扱い方、ピンの準備、保管の仕方 ウィッグの取り扱い及び流し方、溶かし方、コームの使い方など、他基本動作(ウェーブ、各種カール)			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
251～320	ウェーブ実技指導	7段構成の確認 ウェーブ・各種カールを使い7段構成を作成。25分で全頭作成まで。			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
	シャンプー						
321～340	設備・用具類の使い方とクロス装着など基本動作	声かけ・用具類の使用法 クロス位置・シャワーヘッドの持ち方・手の運びなど					
341～370	サイドシャンプー手順 スキャルトリートメント バックシャンプー 練習 ヘッド・スパ	体の使い方・シャワーヘッドの持ち方・手順			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
	アップ						
371～400	アップスタイル使用用具 ブラッシング・一束	道具の名称・使用方法、使用にあたっての準備 毛髪の梳かし方、ゴムを使用して毛髪を束ねる			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
401～430	ファーストステップ～シニヨン ～夜会巻き	梳かす・束ねる・ピンニング スキ毛の作り方・注意事項・スキ毛の作り方・注意事項			各種用具		
	ネイル						
431～460	ネイルケア アーティフィシャルネイル ネイルアート	ネイルケア～各用具の使用の仕方～指のマッサージ ペディキュア～足のマッサージまで ネイルチップへのネイルアートなど			美容実習・美容技術理論・プリント・動画 各種用具		
	着付け						
461～510	留袖～男子・女子の袴 打掛の技術 伝統的な花嫁化粧	留袖着付け技術。帯結び、振袖、着付け技術各種帯結び 男性の羽織、袴、女性の袴技術、打掛着付け、花嫁化粧技術			美容実習・美容技術理論・プリント・動画 各種用具		

課目名	美容実習			単位数	13	授業形態	実習
教員名	蒔田 英司	長尾 紀子	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教員名	甲賀 雅美	岡谷 裕美	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教員名	大石 朋子	黒木 ゆきの	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教員名	中村 恵利香	堀 友加里	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教員名	青木 紀子	松下 拓磨	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教科書	美容技術理論1・実習1の教科書						
補助教材	プリント、プロジェクターなど						
指導目標	1年生はカット・ワインディング・ウェーブなどの国家試験課題の基本を学ばせることや国家試験に準ずる衛生的なことの基本が大切になる。技術を行うにあたり怪我などの無い様にかつ、道具の扱い方・各部名称・それぞれの使用方法を学び円滑に試験課題をこなすことができるように、1年の授業での技術習得が重要になる。						
指導学年	2年	単位数	13	指導時数	390		
成績評価	中間・期末テスト(実技・筆記)の得点及び履修態度などを総合して評価する						

回数	指導項目(節)	指導内容	教科書、補助教材のページなど
	ワインディング		
1～30	国家試験課題 デザイン巻き	ブロッキング、スライス線、ロッドの配置などを再確認する	美容実習・美容技術理論・プリント・動画
31～100	国家試験課題 デザイン巻き	国家試験レイヤーカットのカットラインの再確認をする	美容実習・美容技術理論・プリント・動画
	カット		
101～140	国家試験課題 レイヤーカット	国家試験レイヤーカットのカットラインの再確認をする	美容実習・美容技術理論・プリント・動画
141～210	国家試験課題 レイヤーカット	国家試験合格ラインになるよう指導する。	美容実習・美容技術理論・プリント・動画
	ウェーブ		
211～240	国家試験課題 ウェーブ	ウェーブの作り方、リッジの状態、各種カールの作り方及びその状態などを再確認しさらにきれいな状態に指導していく	美容実習・美容技術理論・プリント・動画
241～300	国家試験課題 ウェーブ	国家試験合格ラインになるよう指導する。	美容実習・美容技術理論・プリント・動画
	シャンプー		
301～320	サイドシャンプー手順 スキャルプトリートメント バックシャンプー 練習 ヘッド・スパ	セカンドシャンプー、スキャルプトリートメントなどサイドシャンプー及びバックシャンプーで行い即戦力を目指す。	美容実習・美容技術理論・プリント・動画
	カラーリング		
321～350	酸化染毛剤 酸性染毛料 塗布技術	薬品の違いによるそれぞれの性質 パーキンヘアへの塗布の仕方、リタッチヘアの塗布の仕方 酸性染毛料のコームテクニック その他塗布技術	美容実習・美容技術理論・プリント・動画
	エステ		
351～360	用具の使用の仕方 各種マッサージ	器具用具の使用の仕方 フェイシャル及びデコルテマッサージ フェイシャルパックとマスクまで	美容実習・美容技術理論・プリント・動画 各種用具
	メイク		
361～390	スキンケア、ベースメイク アイメイク、アイブロウメイク リップ、ブラッシュオンメイクなど	各種用具の使用の仕方 クレンジング～プロテクティングまで ベースメイク～ファンデーションの塗分け アイライン、アイシャドウなどの使い方、つけまつげのテクニック まつ毛エクステンションのテクニック	美容実習・美容技術理論・プリント・動画

令和4年度シラバス

静岡県美容専門学校美容科

課 目	美容技術理論	単位数	2	授業形態	講義及び実習
指導教員	蒔田英司、長尾紀子	実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	甲賀雅美、岡谷裕美	実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	大石朋子、黒木ゆきの	実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	青木紀子、中村恵利香	実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	堀友加里、松下拓磨	実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
教科書	「美容技術理論①・②」（公益社団法人 日本理容美容教育センター）				
補助教材	各種プリント、プロジェクターによる画像、ウィッグなどによる実技の展示など				
指導目標	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い、工夫と創造の能力とを身につけさせること。				
指導学年	1年	単位数	1	指導時数	30
成績評価	中間・期末テストの得点及び履修態度などを総合して評価する。				

回	指導項目	指導内容	教材のページ
		美容技術理論 1	
1～3	作業姿勢、人体各部の名称	安定した姿勢など、顔・指・頭部の名称など	5～13
4～7	美容用具について	コーム、ブラシ、シザーズ、レザー、ロッド、ヘアアイロン、ドライヤー	15～33
		第2章	
8～10	シャンプー総論	目的、メカニズム、シャンプー剤成分・種類、注意事項、ブラッシング	35～41
11	サイドシャンプー	ファーストシャンプー、セカンドシャンプー、指の動き	42～44
12	バックシャンプー	手順、指の動きシャワーヘッドの使い方	45～48
13～14	リンス、コンディショナー、トリートメント	役割、違い、成分、種類、各技術	49～55
15～17	スカルプトリートメント	目的、要素、種類、頭皮のトラブル、育毛剤、マッサージ手順	55～62
18	ヘッドスパ	プロセス、マッサージ技術	63
		第3章	
19～20	錯覚現象	様々な錯視現象	65～69
20～21	デザインの要素	点、線、面、形、大きさ、テクスチャーなど	70～76
22～23	デザインの原理	群化の法則、方向、比率、シンメトリー、バランス、調和、リズム	77～85
		第4章	
24	ヘアカッティングとは	目的、使用される道具	87
25～27	シザーズとレザーの扱い方、材質	持ち方、など	88～91
28	ヘアカッティングの正しい姿勢	正しい姿勢の見本	92
29～30	ブロッキング	頭部の基本分割線、基準となる頭部のポイント	93～94

令和4年度シラバス

静岡県美容専門学校美容科

課 目	美容技術理論		単位数	2	授業形態	講義及び実習
指導教員	蒔田英司、長尾紀子	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
指導教員	甲賀雅美、岡谷裕美	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
指導教員	大石朋子、黒木ゆきの	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
指導教員	青木紀子、中村恵利香	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
指導教員	堀友加里、松下拓磨	実務経験等	美容師の実務経験3年以上			
教科書	「美容技術理論①・②」（公益社団法人 日本理容美容教育センター）					
補助教材	各種プリント、プロジェクターによる画像、ウィッグなどによる実技の展示など					
指導目標	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い、工夫と創造の能力とを身につけさせること。					
指導学年	1年	単位数	1	指導時数	30	
成績評価	中間・期末テストの得点及び履修態度などを総合して評価する。					
回	指導項目	指導内容			教材のページ	
31	ヘアカットの基礎理論	スライスの種類、パネルと頭皮の角度、カットライン、シルエットなど			95～98	
32～33	ベーシックなカット技法	ワンレングス、グラデーション、レイヤーカット、セイルレングスカット			99～103	
34～37	シザースによるカット技法	プラントカット、ストロークカット、セニング、スライド、ポインティングなど			104～116	
38～39	レザーによるカット技法	テーバーカット、セニング、ポインティングカットなど			117～124	
		第5章				
40～41	パーマメントウェーブの歴史と現在	ヒート、ウォーム、コールドの歴史			127～129	
42	パーマメントウェーブの理論	毛の構想、ウェーブが形成される仕組み			130～131	
43	パーマ剤の分類	パーマ剤の分類 2浴式、1浴式、システインタイプ、加温式タイプ			132～134	
		その他				
44	パーマ剤に関する注意事項	使用前の注意事項、作業中の注意事項			135～137	
45～50	パーマメントウェーブ技術	毛髪診断、流れの順序			138～146	
51～56	ワインディングのバリエーション	巻き方の種類、			147～154	
57	縮毛矯正	縮毛矯正の手順			155～156	
		第6章				
58	ヘアセッティングとは	基本的な要素、様々なスタイル			159	
59	ヘアパーティング	概要			162	
60	ヘアシェーピング	種類、コームの持ち方、シェーブ時・フィンガーウェーブ時の持ち方			162～163	

令和4年度シラバス

静岡県美容専門学校美容科

課 目	美容技術理論		単位数	3	授業形態	講義及び実習
指導教員	蒔田英司、長尾紀子		実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	甲賀雅美、岡谷裕美		実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	大石朋子、黒木ゆきの		実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	青木紀子、中村恵利香		実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	堀友加里、松下拓磨		実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
教科書	「美容技術理論①・②」(公益社団法人 日本理容美容教育センター)					
補助教材	各種プリント、プロジェクターによる画像、ウィッグなどによる実技の展示など					
指導目標	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い、工夫と創造の能力とを身につけさせること。					
指導学年	2年	単位数	1	指導時数	30	
成績評価	中間・期末テストの得点及び履修態度などを総合して評価する。					

回	指導項目	指導内容	教材のページ
		第6章	
1～7	ヘアーカーリング	各部の名称、様々な分類の仕方、ベースについて、ステムの方向	164～179
		ループの大きさ、ピニング、巻き方の例、	
8～10	ヘアウェービング	各部の名称、分類、カールとウェーブの関係、スキップウェーブ	180～191
		ターンシステム、ウェーブの構成	
11～12	ローラーカーリング	特徴、構成要素、ベースの幅と厚さ、毛先の扱い	193～197
13～14	ブロードライ	基礎技術、ハンドドライヤーの持ち方、ブラシの持ち方など	198～204
15	アイロンセッティング	アイロンの持ち方、アイロンカールの種類、スタイリング	205～208
17～18	バックコーミング	バックコーミングの目的、基本技術	209～211
18	アップスタイル	アップスタイルの種類と特徴	212～217
19～20	ヘアピース	種類、製造工程の分類、手入れ法	218～219
		第7章	
20	ヘアカラーリング概論	ヘアカラーの歴史など	221
21	ヘアカラーの種類	流れ図	222
22	ヘアカラーのタイプ別特徴	永久染毛剤、脱色剤、半永久染毛料、その他	223～225
23	染毛のメカニズム	染毛の状況を図で解説	226～227
24	色の基本	色彩の基礎知識	228～229
25～26	毛髪のレベルとアンダートーン	アンダートーンによるヘアカラーの選ぶ方など	230～232
26	パッチテスト	アレルギー反応について	233～234
26	染毛剤「使用時の注意事項	アレルギー反応について	235
27	ヘアカラーリングの道具	道具の名称など	236
28	酸化染毛剤の技術手順	塗布の手順など	237～240
29	酸性染毛料の技術手順	性質と手順	241～242
30	ヘアブリーチ剤	性質と手順	243

令和4年度シラバス

静岡県美容専門学校美容科

課 目	美容技術理論		単位数	3	授業形態	講義及び実習
指導教員	蒔田英司、長尾紀子		実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	甲賀雅美、岡谷裕美		実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	大石朋子、黒木ゆきの		実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	青木紀子、中村恵利香		実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
指導教員	堀友加里、松下拓磨		実務経験等	美容師の実務経験3年以上		
教科書	「美容技術理論①・②」(公益社団法人 日本理容美容教育センター)					
補助教材	各種プリント、プロジェクターによる画像、ウィッグなどによる実技の展示など					
指導目標	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い、工夫と創造の能力とを身につけさせること。					
指導学年	2年	単位数	1	指導時数	30	
成績評価	中間・期末テストの得点及び履修態度などを総合して評価する。					

回	指導項目	指導内容	教材のページ
		美容技術理論 2 第8書	
31	エステティック概論	歴史、範囲、注意点、心得	5～7
32	皮膚の生理と構造	皮膚の構造	8～10
33	カウンセリング	目的、役割、実際の進め方、カルテの記入	11～15
34	美容におけるマッサージ理論	基本主義	16～18
35	フェイシャルケア技術	効果、方法	18～21
36	フェイシャル及びデコルテマッサージ	手順、手の動き、捜査ポイント	21～26
37	フェイシャルパック	種類、技術の一例	27～28
38	ボディケア技術	種類と特徴、有酸素運動、筋力トレーニング、ストレッチング	29～31
39	ボディマッサージ	ポイント、背中中のマッサージ、作業ポイント	32～34
		第9章	
40	ネイル技術の概論、種類	ネイルケア、アーティフィシャルネイル、ネイルアート	37～40
41	爪の構造と機能	各部の名称など、カットの形状など	40～41
42	ネイル技術と公衆衛生	消毒法の種類、テーブルセッティング	42～44
43～45	カウンセリング、ネイルケア	用具、手順、手足のマッサージなど	45～71
		第10章	
46	メイクアップ概論		73
47	顔の形態的な視察	顔のプロポーション、骨格と筋肉、立体研究、面取り	74～79
48	メイクアップと色彩	色の三属性、マンセル表色系、角度配色	80～82
49	皮膚の生理と構造	皮膚の生理と構造、メイクアップの道具	83
50	スキンケア	クレンジング、トーンング7、プロテクティング	86～88
51～54	ベースメイクアップ	ファンデーションの塗り方、多色塗り、 ハイライト、ローラ糸、カバーホワイト、パウダリング	88～95
55	アイメイクアップ	アイライン・アイシャドー・マスカラテクニック、つけまつ毛テクニック	95～97
56	アイブローメイクアップ	眉の整え方、シェーディング	98～100
57	リップメイクアップなど	リップブラシの使い方、ブラッシュオンメイクアップ	101～103
58～60	まつ毛エクステンション	衛生及び保健、カウンセリング、その他注意事項、実技	104～113

令和4年度シラバス

静岡県美容専門学校美容科

課 目	美容技術理論	単位数	3	授業形態	講義及び実習
指導教員	蒔田英司、長尾紀子	実務経験等		美容師の実務経験3年以上	
指導教員	甲賀雅美、岡谷裕美	実務経験等		美容師の実務経験3年以上	
指導教員	大石朋子、黒木ゆきの	実務経験等		美容師の実務経験3年以上	
指導教員	青木紀子、中村恵利香	実務経験等		美容師の実務経験3年以上	
指導教員	堀友加里、松下拓磨	実務経験等		美容師の実務経験3年以上	
教科書	「美容技術理論①・②」（公益社団法人 日本理容美容教育センター）				
補助教材	各種プリント、プロジェクターによる画像、ウィッグなどによる実技の展示など				
指導目標	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い、工夫と創造の能力とを身につけさせること。				
指導学年	2年	単位数	1	指導時数	30
成績評価	中間・期末テストの得点及び履修態度などを総合して評価する。				

回	指導項目	指導内容	教材のページ
		第11章	
61	日本髪由来	日本髪の歴史	113
62	日本髪各部の名称	日本髪由来	113
63～64	日本髪の種類と特徴	日本髪各種類の名称、特徴、分類など	114～115
65	日本髪装飾品	日本髪、文金高品田などにつける装飾品	117
66～67	日本髪結髪道具	櫛類、髻類など	119～120
68	日本髪結髪技術	用意する用具、結髪一例	121～125
69	日本髪手入れ	手入れの方法	125
70	かつら	装着の仕方、しまい方、手入れ方法など	126～133
		第12章	
71	着付けの目的	着付けの目的	135
72	礼装	女子礼装、男子礼装、礼装生地、準礼装、心得	136～138
73	着物と季節	着物の仕立と季節	139
74	着物のいろいろ	準礼装、カジュアル、その他の着物の種類	140～143
75	帯	帯の種類	144～145
76	小物	小物の種類	146～147
77	着物各部の名称	着物の前、後ろの各部名称	148
79	着物のたたみ方	本たたみ、夜倉たたみ、長襦袢のたたみかた	149～151
80	着付けの一般的要領	選び方、ひもの位置、模様位置、全体のバランス、補正など	152
81	留袖着付け技術	補正、長襦袢の着付け、着物着付け、帯結び	153～155
82	振袖着付け技術	補正、長襦袢の着付け、着物着付け、帯結び	156～158
83	帯締め、帯揚げの結び方	丸組、平打ち、帯揚げの結び方	158～161
84	男子礼装羽織、袴着付け技術	補正、長襦袢着付け、着物着付け、帯結び、袴をつける、羽織を着る	161～164
85	羽織のひもの結び方	男性の結び方、女性の結び方	165
86	女子袴着付け技術	補正、長襦袢着付け、着物着付け、帯結び、袴をつける、羽織を着る	166～168
87	婚礼着付けの際の注意事項	身だしなみ、備え、細かい配慮、動作への注意	168～169
88	和装花嫁	白無垢、色打掛、夏の花嫁、黒のお引きずり、着付け方	170～173
89～90	洋装花嫁	Aライン、ベルライン、ソフトスレンダーライン、プリンセスライン	174～178
		ミディドレス、ビスチェドレス、ベールの知識	